**国立公園のボランティア**

環境省の地方事務所のパークレンジャーと協力して活動する地元のボランティアは、日本の国立公園の管理・維持に重要な役割を果たしています。全国に約1,500人の国立公園ボランティアがおり、保護・保全活動のために自身の時間と労力を提供しています。この三陸復興国立公園の南部では、ボランティアは多岐にわたる活動に携わっています。これらの活動には、施設の修理や清掃などの基本的な維持管理業務やみちのく潮風トレイルのパトロール、草刈りや倒木の撤去、植物調査、外来植物の駆除などのより大規模で継続的な職務が含まれます。